



栗駒・鶯沢地区 中学校再編だより



第 1 号

栗原市教育委員会 教育部 教育環境推進室 平成 23 年 7 月 1 日発行
42 - 3513 / E-mail: kyokan@kuriharacity.jp

平成25年4月、栗駒中学校と鶯沢中学校がひとつになって新しい学校が誕生します

子どもたちのために よりよい教育環境を目指して

栗原市立学校再編計画

全国的な少子化が進行しており、栗原市においても同じように少子化傾向にあります。この結果、市内の学校に在籍する児童・生徒が減少し、学校の小規模化が進んでいます。

このような状況を踏まえ、栗原市教育委員会では、学校や学級が小規模化していくなかで様々な努力や工夫だけでは克服できにくい課題もあり、このことを解決して「子どもたちが学ぶ学校教育環境を改善していく」ことを目指して、平成 20 年 3 月に栗原市立学校再編計画を公表し、市内全体の幼稚園・小学校・中学校の再編を皆さんに提案しながら進めています。

栗駒中学校と鶯沢中学校 統合による再編へ前進

平成 25 年 4 月からの開校を目指して

栗駒中学校は現在、全体で 9 学級以上の適正規模の基準を満たしていますが、数年後から急激に生徒数が減少することが想定されます。

一方、鶯沢中学校は、現在でも全体で 9 学級以上の適正規模の基準を満たしておりません。

これらのことから、栗駒中学校と鶯沢中学校を対象とした再編を提案してきました。なお、両校を再編した場合でも、数年後からの生徒数の減少傾向に変わりはありませんが、子どもたちの通学距離などを考慮すると、さらに広域の再編をすることはむずかしいことから判断したものです。

教育委員会ではこれまで、両校生徒の保護者をはじめとした栗駒・鶯沢の両地域の皆さんとの話し合いを重ねてきました。

その結果、この中学校の再編に対して皆さんにご理解をいただき、計画に対する合意をいただくことができました。

今後、平成 25 年 4 月からの再編中学校の開校を目指して準備を進めることとなります。

第 1 回準備委員会が開催されました

(平成 23 年 6 月 14 日、火曜日)

栗駒中学校区と鶯沢中学校区の代表の皆さんによる「栗駒・鶯沢地区中学校再編準備委員会」を設置して、再編後の学校としての具体的な計画づくりを進めていきます。

第 1 回準備委員会では、各委員に委嘱状を交付し、委員長と副委員長の選任と、各分野の準備作業を進める部会の設置、再編中学校の学校名の検討などを行いました。

栗駒・鶯沢地区中学校再編準備委員会委員

職名	氏名(所属職名) (敬称略)
委員長	氏家 光彦(栗駒中学校長)
副委員長	後藤 壮治(鶯沢中学校長)
委員	小野寺 亨(地区小学校長代表/宝来小学校長)
委員	佐々布隆一(鶯沢小学校長)
委員	千葉 厚(栗駒中学校父母教師会長)
委員	千葉 進(鶯沢中学校 P T A 会長)
委員	佐々木浩子(地区小 P T A 代表/岩ヶ崎小学校父母教師会長)
委員	高橋 貴之(鶯沢小学校 P T A 会長)
委員	渡邊 晋(地区区長代表/栗駒六日町行政区長)
委員	高橋 壽一(地区区長代表/鶯沢袋行政区長)
委員	高橋 亨(未就学児保護者代表/岩ヶ崎幼稚園父母教師会長)
委員	高橋 勝(未就学児保護者代表/鶯沢幼保保護者会長)

専門部会の設置

専門的事項の検討を進めるため、学校経営部会・教育課程部会・生徒活動部会・学校教科備品部会の 4 つの専門部会の設置を決定しました。

再編中学校の学校名の検討

再編後の学校名をどのような方法で決定していくかの話し合いが行われ、公募により学校名を広く募集し、その結果をもとに準備委員会で選定していくことを確認しました。(次回具体協議。)

これからも、栗駒中学校と鶯沢中学校の地域の全世帯に、学校再編に関する情報をお届けしますので、よろしくお願いいたします。